

/2005/07/03

大阪大学蛋白質研究所セミナーのご案内

大阪大学蛋白質研究所 藤原敏道

生体系固体核磁気共鳴の新しい潮流

日時：平成17年7月26日(火) 27日(水)

場所：大阪大学蛋白質研究所 1階講堂 (http://www.protein.osaka-u.ac.jp/index_jap.html)

7月26日(火)

- 13:20 所長挨拶 阿久津秀雄(阪大蛋白研)
- 13:30 繊維状タンパク質の固体 NMR 構造解析 朝倉哲郎(東京農工大院 共生科学技術)
- 14:10 天然物有機化学と固体 NMR 岩下孝(サントリー生有研)
- 14:50 固体 NMR によるアンフォテリシン B 複合体の構造研究 松森信明(阪大院理)
- 15:30 休憩
- 15:50 固体 NMR 分光法による細胞内情報伝達系蛋白質 PLC-1 の脂質膜結合挙動の解析
辻 暁(兵庫県大院生命理)
- 16:30 磁場配向脂質二分子膜小胞に結合した生理活性ペプチドおよび膜タンパク質の構造・配向・運動性の解析
内藤 晶(横浜国大院工)
- 17:10 ^{13}C - ^{13}C 広帯域リカップリングとその応用 竹腰清乃理(京大院理)
- 18:00 懇親会

7月27日(水)

- 9:15 固体 NMR の膜ペプチド・膜蛋白質構造解析への応用 藤原敏道(阪大蛋白研)
- 9:55 微量生体試料用 MicroMAS プロープの開発 山内一夫(東京農工大院 共生科学技術)
- 10:35 休憩
- 10:50 Conformation and topology of functional transmembrane peptides
A. Ramamoorthy(ミシガン大・化学)
- 11:30 含水生体試料のための低出力ラジオ波を用いた低発熱型固体 NMR 測定法の開発
西村勝之(横浜国大院工)
- 12:10 昼食
- 13:20 核スピン Hamiltonian を自由に操作する modulated RF sequence の開発 西山裕介(理研 GSC)
- 14:00 固体 NMR 用超小型プロープ 武田和行(阪大院基礎工)
- 14:40 休憩
- 15:00 マジック角試料回転を支える空気軸受 樋岡克哉(日本電子)
- 15:40 NMR ハードウェアの進歩 - 生体系固体 NMR 測定における利点とその応用例
甲野裕之(ブルカーバイオスピン)
- 16:20 BioSolids への取り組み - BioMAS プロープを中心に - 芦田 淳(バリアンテクノロジー)
- 17:00 終りの挨拶

世話人：内藤晶(横浜国大院工)、竹腰清乃理(京大院理)、藤原敏道(阪大蛋白研)

連絡先：〒565-0871 吹田市山田丘 3-2 大阪大学蛋白質研究所 機能構造研究室 藤原敏道

Tel: 06-6879-8598, E-mail: tfjwr@protein.osaka-u.ac.jp

参加費・事前登録：不要